



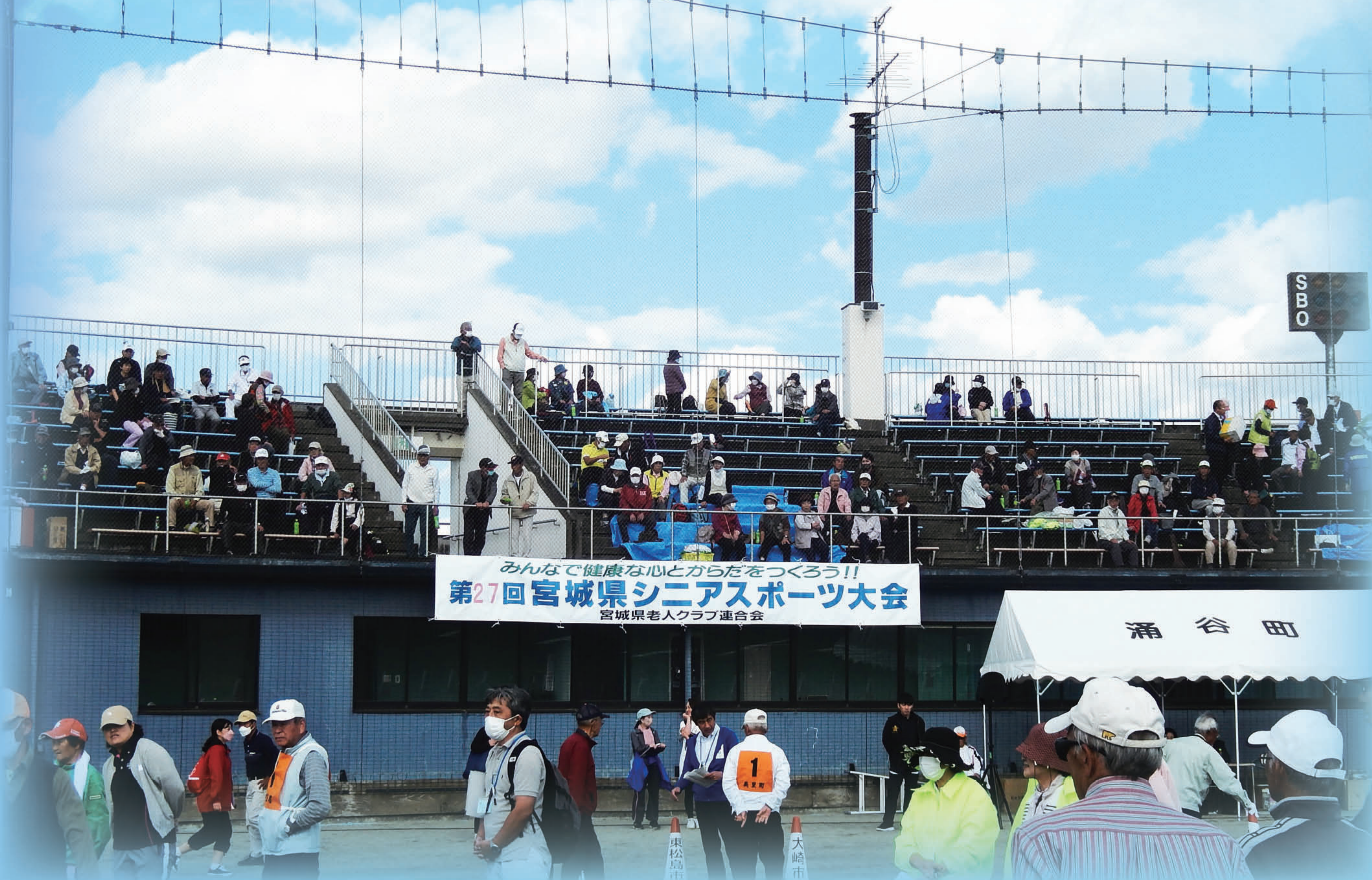
公益財団法人
宮城県
老人クラブ連合会

みやぎ

MIYAGI

県老連だより

通巻
118号
2024.1.25



▶▶▶▶▶ 【目次】 ◀◀◀◀◀

新年のごあいさつ	2
地域共生社会に関する取組事例	3
第27回宮城県シニアスポーツ大会	4
第43回宮城県老人クラブ大会	6
優良老人クラブ表彰受賞団体の紹介	7
第52回全国老人クラブ大会	8
老人クラブ連合会交流会の開催	9
名取市老連芸能大会の開催	10
理事会及び市町村老連会長会議の概要	11
研修会の開催状況	12

第27回宮城県シニアスポーツ大会（涌谷スタジアム）
秋晴れの中、県内30市町村から約400名が参加し、健康増進
と親善交流が図られました。

新年の ごあいさつ

公益財団法人

宮城県老人クラブ連合会

会長 高橋 壽一



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
会員の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、振り返ってみますと、令和5年は長引く新型コロナウイルス感染症が二類から五類に緩和されましたが、なお影響が続く中でこれまで中止を余儀なくされていた多くのイベントが感染対策を講じ復活を果たしました。このような令和5年でしたが、県老連も多くの事業を実施してまいりました。

さて、我が国では少子高齢化や人口減少が進み、社会・経済構造や人々の暮らしが変化する中で、子供も大人も全ての人々が地域の中で暮らしと生きがいと共に作り、共に高め合うことができる、住み続けられるまちづくりを進めていくことの動きがあります。このような中で私達老人クラブが主体的、積極的に高齢者の社会参加を働きかけ、健康づくりや地域づくりに努めていくことは、極めて意義があると考えております。老人クラブとして、単位クラブ、市町村老連、県老連が一層密に連携し、全国三大運動の

「健康・友愛・奉仕」、活動のメインテーマ「伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを」目標に掲げ積極的に活動してまいります。

また、高齢者人口が増加する中で、老人クラブの会員数が伸び悩む現状がありますが、その大きな要因が単位クラブの後継者・リーダー不足と言われております。このような老人クラブを取り巻く現状を理解し、地域社会を担う老人クラブの役割を確認するとともに、高齢者社会づくりに向け会員の資質向上を図ってまいります。

老人福祉法の基本理念には、高齢者は社会に対する貢献者として敬愛されるべきこと及びその生活の健全性を保障することを老人福祉の眼目とすると規定されております。また、高齢者に対しては健康の保持に努めること及び多年の間に習得した知識を社会に役立たせるよう努めるべき旨を要請しております。

これからの人生100年時代においてはこの法の理念を社会全体で考えるところに、その中で新しい仲間づくりに取り組み、高齢者の楽しい交流と活動の場を広げ、健康づくりや生きがいづくりに取り組み、幸せな人生を送るため元気な高齢者を目指し、さらには、地域社会の一員

として社会奉仕活動等に参画し、安心・安全な地域づくりを担ってまいります。こうしたいろいろな課題及び事業に全力で取り組んでまいりますので、なお、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。
終わりに会員の皆様にとりまして、ご健康で幸多き1年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年の挨拶いたします。

県老連ではパート職員を募集中です!

当連合会では、業務を手伝っていただくパート職員を募集しております。老人クラブ会員の方をはじめ高齢者福祉に関心がある方及び学生さんなど、是非ご検討ください。

- 業務内容 業務補助、文書事務、雑務等
- 契約期間 年度単位のため令和6年3月までとなりますが、予算の状況により更新する場合があります。
- 就業時間 9:00~16:00 (昼休憩12:00~13:00)
なお、勤務日を含めご希望により相談に応じます。
- 賃金(月給) 時給1000円
通勤手当:別途支給(実費(上限あり))
- その他 当連合会ホームページをご覧ください。又は事務局までお問い合わせ願います。
ホームページアドレス:miyaroren.com(お知らせコーナー)
事務局TEL:022-223-1156

地域共生社会に関する取組事例

令和5年11月に開催された「宮城県地域共生社会推進会議」において紹介された取組事例の中で老人クラブが主体的に参画している取組がありましたのでご紹介します。是非、今後の活動の参考にしてください。



ようになり、これに対応するため老人クラブメンバーに限らず、社会福祉協議会をはじめ行政区长、民生委員及び地域の有志（ボランティア）等が参加する「沼辺笑楽寿来」を構成するようになったとのこと。

老人クラブ・千塚なごみの会

（村田町沼辺地区） 渡辺安光 会長

『沼辺笑楽寿来（ぬまべし）ようがくじゆく』による福祉教育への協力』

活動の始まりは、地区の町立第二小学校から渡辺会長へ、学校の田んぼでの子供達へ田植え指導の依頼があったことでした。その後、収穫作業等も依頼される



現在は、小学校、中学校

及び幼稚園で農業体験、昔の行事体験

昔の生活の講話等を行っているそうです

が、このような福祉教育は、子供達が高齢者等の様々な世代の人と関わることで、多様な生き方にふれ、命の大切さや

思いやりの心を育む効

果が期待されるとも

に、これに関わる地域

の大人達の子供達を見

守る意識の醸成につな

がり、さらには地域の

状況や様々な課題につ

いて学び・考える機会

を作ることにもなると

言われております。

沼辺笑楽寿来 代表 渡辺安光 氏

「沼辺笑楽寿来」は、手探りから始まっ



た活動でしたが、「地域の人と人とのつながり」と「自分たちも楽しく」が現在の継続につながっていると思います。

「福祉教育」は「何が正しく、何が間違い」と考えるのではなく「地域の一人」として「地域で子供たちを育てる」こと

を考え、「自分たちができる

こと」を活動として展開し

ております。子供たちが成長する過程において、本当

に少しだけの時間かも知れ

ませんが、私たちと過ごした

時間が、成長する何らか

のきっかけ又は「郷土愛」

につながればと思っております。

今後もできる限り「地

域の子供たちのために」「地域住民とし

て」成長を見守りながら活動を続けられ

ればと考えます。



第27回宮城県シニアスポーツ大会 が開催されました！

令和5年10月12日（木）涌谷スタジアムにおいて、第27回宮城県シニアスポーツ大会が開催されました。当日は、好天に恵まれ、県内各地から約400名が参加し、熱戦が繰り広げられました。開会式では、県議会議員選挙の告示を翌日に控えた中、宮城県議会菊地恵一議長（当時）にご出席をいただき、御祝辞を賜りました。上位入賞者には、涌谷町老人クラブ連合会、涌谷町及び地元協力企業様のご協力により地元産食品等が贈られました。

なお、スタジアム外周では、涌谷町内の福祉施設による焼芋の販売が行われ、参加者に非常に好評で程無く完売となりました。

協議結果

グラウンドゴルフ

男子

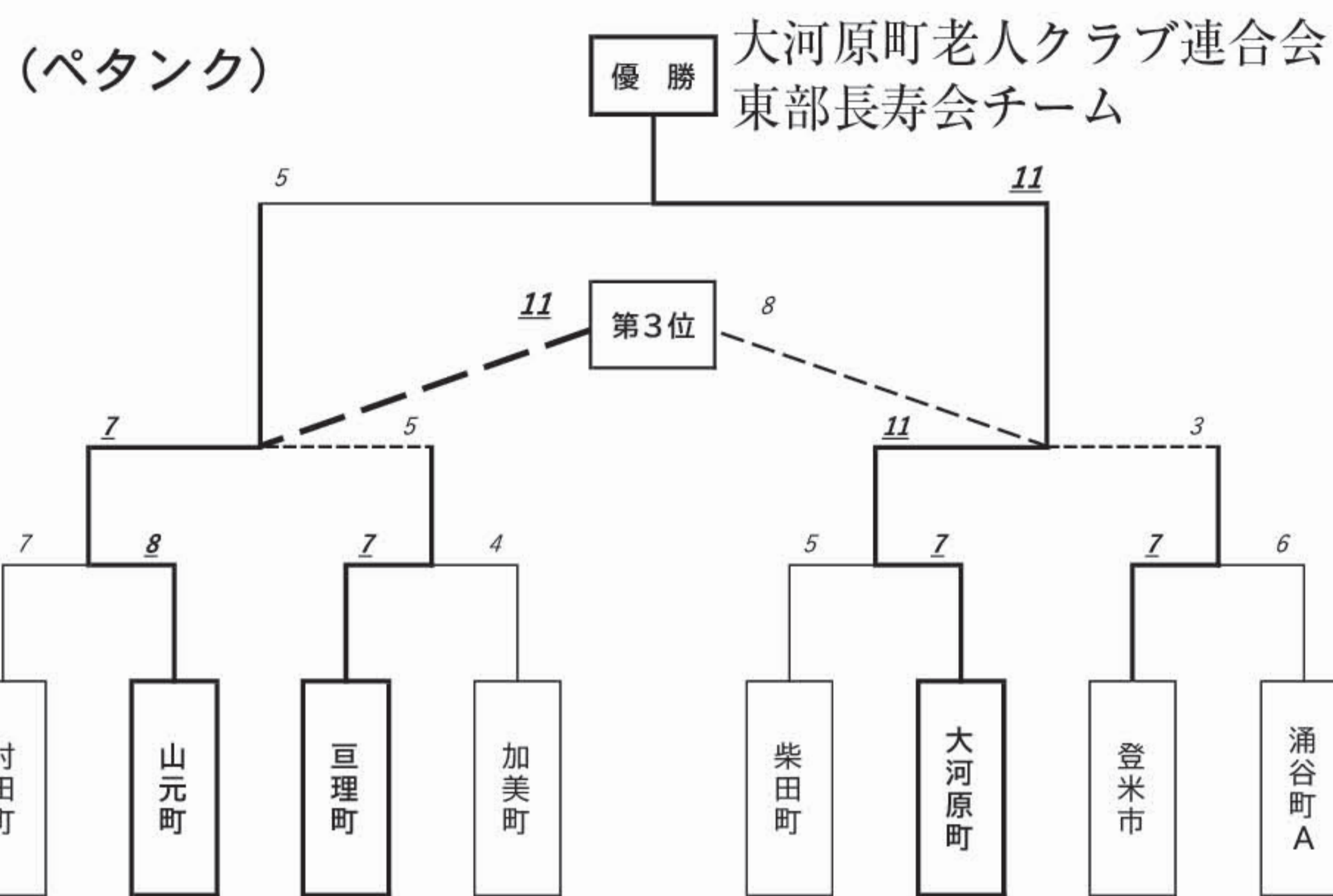
第1位	齋藤明善さん (81)	村田町	スコア34
第2位	阿部俊雄さん (83)	岩沼市	スコア34
第3位	佐藤正樹さん (77)	南三陸町	スコア35
第4位	齋藤孝さん (94)	角田市	スコア35
第5位	遠藤洋さん (81)	白石市	スコア35

女子

第1位	池田ヒロさん (86)	柴田町	スコア26
第2位	早坂國子さん (80)	大衡村	スコア33
第3位	村上光子さん (77)	気仙沼市	スコア37
第4位	高橋よし子さん (76)	大和町	スコア37
第5位	郷内洋子さん (79)	岩沼市	スコア37

ペタンク

優勝	大河原町（東部長寿会） 遠藤廣一さん (73) 大庭憲子さん (71) 吉水弘一さん (70)
準優勝	山元町（町百々寿会） 千尋宗男さん (87) 三春利恵子さん (81) 齋藤幸壽さん (80)
第3位	亘理町（北長瀬長寿会） 大久保三喜男さん (86) 遠藤一郎さん (82) 庄司勝子さん (79)



ペタンク優勝チームコメント
連続出場8度目で優勝！
スポーツの地域底辺の広さの力
東部長寿会
第二十七回宮城県シニアスポーツ大会・ペタンクの部で大河原町東部長寿会が優勝した。
東部長寿会は、県大会に町代表として連続8回出場した。令和4年まで健闘はしたが成績は良くなく最後まで勝ち残れなかった。

今年、「必勝の決意を胸に出場した」。敢闘6回、遂に「優勝」の栄冠に輝いた。裏方の行政区スポーツ協会は、ペタンク競技を老人会が「競技種目」に導入すると同時に用具準備などをし、練習に向けての対応が早かったのが幸いした。町内で模範の東部長寿会は4行政区で組織、区単位組織より先を行く運営方法で、区内老人福祉では町の福祉政策と密接に連携を持ち、ニッセイ財団からも老人福祉で評価された実績がある。行政区運営とも連携し、老人福祉スポーツ用具も完備し、福祉部門の底辺をひろげ、町老人福祉政策と表裏になって事業を展開していることがペタンク優勝の基礎となっている。



グラウンド・ゴルフ優勝者コメント

男子グラウンド・ゴルフ優勝

齋藤明善さん(村田町老人クラブ連合会)

グラウンド・ゴルフを始めたきっかけは、妻が通っていたスイミング教室の友人から勧められたことでした。先に始めた妻と一緒に道具を買いに行ったことを覚えています。まず、地区にあった愛好会に入り、翌年には村田町グラウンド・ゴルフ協会に所属し週4日グラウンド・ゴルフをするほどハマってしまいました。

『頭も使います。』

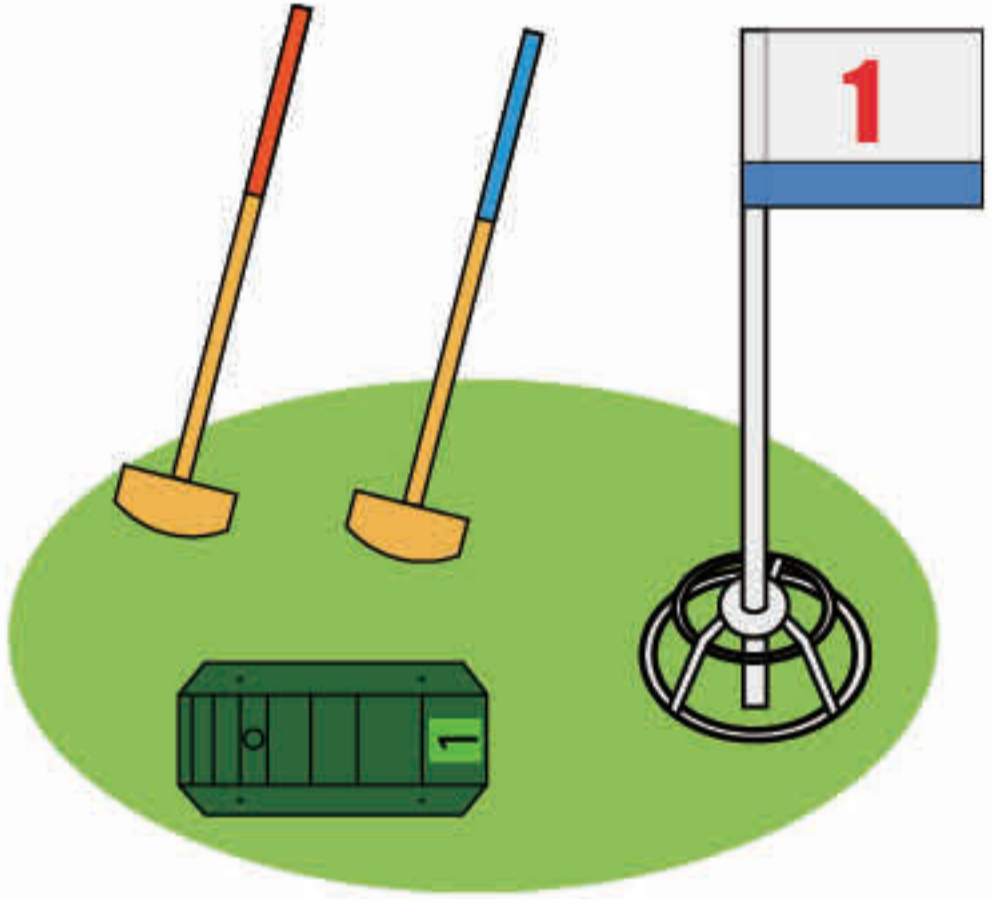
グラウンド・ゴルフをすることで体力面もそうですが、スコアをつけたり、戦



略を考えたりと頭を使いながらプレーするので認知症予防にも繋がっていると思いますし、何よりみんなと色々話しながらコースを回るのがとても楽しく、ストレス解消にもなっています。

今回優勝出来たのは日頃から仲間と切磋琢磨しながら練習をしてきたことが結果に繋がったのかなと感じていて、とても感謝しています。そして、何事も楽しんでやるのが大事だと改めて学びました。

これから仲間との交流を大事にし、そして楽しんでグラウンド・ゴルフを続けていこうと思います。



女子グラウンド・ゴルフ優勝

池田ヒロさん

柴田町老人クラブ連合会(船迫寿会)

今回は、柴田町でのグラウンドゴルフ大会で三位になり、涌谷スタジアムで開催された宮城県シニアスポーツ大会に参加しました。

『健康のため始めました』

グラウンドゴルフを始めたきっかけは、退職後、体調を崩し不安な日を過ごしている時に、友人から外に出るよう勧められ、その時に出会ったのがグラウンドゴルフとパークゴルフでした。共に二十余年仲間と楽しく続けています。

グラウンドゴルフは、月に三回ほど練習しており、朝八時半からのラジオ体操



に始まり、三ゲーム程楽しむのがルーティーンです。その結果として、今回の県大会で優勝することができとても幸せです。

一緒に組になった方たちと相性もピッタリで、気分良く楽しくゲームができたことが優勝の要因と感じ、皆様に感謝です。これからも大切な仲間との交流を楽しみ、いつまでも元気で過ごせることを願っております。

最後に、今大会のため色々ご尽力いただきました運営委員の皆様から感謝申し上げます。ありがとうございます。

ありがとうございました。



第43回宮城県老人クラブ大会が開催されました。

老人福祉事業功労者（29名）

No.	老連名	氏名	役職名
1	石巻市	渋谷敏子	前石巻市老人クラブ連合会女性部長・副会長
2	塩竈市	相原茂	塩竈市老人クラブ連合会副会長
3	気仙沼市	小野寺昌義	気仙沼市老人クラブ連合会理事
4	白石市	高橋弘	前白石市老人クラブ連合会理事
5	名取市	齋藤昇	名取市老人クラブ連合会理事
6	角田市	佐藤克子	元角田市老人クラブ連合会女性部役員
7	多賀城市	今野英廣	多賀城市老人クラブ連合会理事
8	岩沼市	吉田八重子	岩沼市老人クラブ連合会副会長・女性部長
9	栗原市	小野寺惣志	元栗原市老人クラブ連合会若柳地区老連理事
10	栗原市	大場徳幸	栗原市老人クラブ連合会理事
11	栗原市	小野寺良一	前栗原市老人クラブ連合会副会長
12	東松島市	星名健	東松島市単位老人クラブ会長
13	大崎市	狩野啓士	大崎市老人クラブ連合会副会長
14	大崎市	佐々木孝	大崎市老人クラブ連合会副会長
15	蔵王町	樋口快男	蔵王町老人クラブ連合会理事
16	村田町	大沼俊雄	村田町老人クラブ連合会理事
17	丸森町	石黒紀雄	丸森町老人クラブ連合会監事
18	亘理町	三品知之	亘理町単位老人クラブ会長
19	山元町	千尋宗男	前山元町老人クラブ連合会会長
20	七ヶ浜町	顧治夫	前七ヶ浜町老人クラブ連合会会長
21	大和町	鹿又昭子	大和町老人クラブ連合会理事・女性副委員長
22	大和町	秋山すゑの	大和町老人クラブ連合会理事・女性副委員長
23	大郷町	田中實	大郷町老人クラブ連合会監事
24	色麻町	太田善栄	色麻町老人クラブ連合会副会長
25	加美町	佐藤英夫	加美町地区老連常任理事兼会計
26	加美町	工藤勝義	加美町地区老連広報担当庶務
27	涌谷町	浅野任司	涌谷町老人クラブ連合会監事
28	女川町	佐藤良一	女川町老人クラブ連合会会長
29	本吉町	芳賀悦郎	本吉町老人クラブ連合会理事

令和5年12月15日（金）女川町生涯学習センターホールにおいて、県内の老人クラブの代表約350名が参加し、第43回宮城県老人クラブ大会が開催されました。当日は、議会開会中のお忙しい中にも関わらず、須田善明女川町長及び佐藤良一町議会議長に御出席いただきそれぞれ御祝辞を賜りました。

また、当日は、雨が降り、肌寒い天候でしたが、参加された皆さんの体調は大丈夫だったでしょうか？女川町老人クラブ連合会の皆さんも、雨の中の駐車場案内等大変ありがとうございました。会場内では、水産物等の地場産品の販売ブースが設けられ、参加者から非常に好評でした。

今年度の大会プログラムは、尚絅学院大学の山城秋美准教授から高齢者の食生活をテーマにご講演をいただき、続いて表彰関係の式典が行われました。

各表彰の受賞者は、次のとおりです。



優良老人クラブ（19団体）

No.	老連名	団体名称	設立年月日
1	石巻市	睦和会	平成10年4月
2	石巻市	馬鞍いーぐする	平成元年4月
3	名取市	田高老人クラブ八千代会	昭和63年4月
4	角田市	半田老人クラブ松葉会	昭和38年5月
5	多賀城市	高崎長寿会	昭和38年7月
6	岩沼市	玉浦西二丁目長生会	平成27年4月
7	栗原市	金松長寿会	昭和51年4月
8	栗原市	神明長寿会	昭和39年10月
9	東松島市	お達者クラブ	平成19年7月
10	大崎市	志田東部老人クラブ東寿会	昭和40年4月
11	大河原町	金ヶ瀬下町長寿会	平成元年4月
12	村田町	姥ヶ懐老人福寿会	平成5年4月
13	亘理町	蕨長寿会	昭和39年4月
14	七ヶ浜町	境山シニアさくら会	昭和42年4月
15	利府町	浜田すみれの会	昭和40年4月
16	大衡村	衡中北老人クラブ	平成6年4月
17	加美町	清友会	平成10年4月
18	涌谷町	大谷地ひまわり会	昭和60年4月
19	女川町	旭クラブ	平成28年4月



社会貢献活動クラブ（6団体）

No.	老連名	団体名称	活動内容
1	岩沼市	阿武隈長生会	友愛活動
2	栗原市	十文字千寿会	友愛活動
3	亘理町	榎袋長寿会	世代間交流
4	松島町	幡谷長生会	友愛活動
5	涌谷町	上谷地桜会	防犯子育て 友愛活動
6	女川町	女川南クラブ	防犯子育て



優良老人クラブ表彰

金松長寿会

(栗原市花山地区、高橋悦雄会長、会員数18人、設立昭和51年4月)

金松長寿会と花山小学校(児童生徒13名)は、毎年度、世代間スポーツ交流大会を開催しており、今年度は10月12日に同校校庭で開催されました。世代間交流は、子供たちにとっては、家庭と学校以外に対人交流の輪が広がり、その中で思いやりや感謝の心など人間性が育まれることが期待されるとともに、高齢者にとっても、子供たちと触れ合うことで、元気がもらえる等の様々な効果があると思われるます。

大会では、金松長寿会会員の指導によるグラウンド・ゴルフ及びペタングの二種目が行われ、子供たちの笑い声と歓声の中、楽しく和やかな時間となりました。

高学年の児童からは「毎年やっているが、なかなか上手くできない。」、低学年の児童からは「ボールがどこへ飛ぶかわからない。」などの感想が聞かれました。



馬鞍いーぐする

(石巻市、武山東一会長、会員数49人、設立平成元年4月)

本会「馬鞍いーぐする」は、令和5年12月現在52名の会員で活動しております。本会も一時会員が減少しましたが、地区自治会、行政委員、民生委員方と連携し、地区として一定年齢になつたら入会してもらおう新ルールと目標を作り活動してみることになりました。

活動目標は、「地区の発展と暮らしの向上」とし、みんな仲良く健康で家庭や地域を応援しよう、令和3年度からは地区居住者70歳以上の方々全員が入会しております。クラブ名も活気の出る名称に改めようと、現会長世代が作った地元野球チーム名のイーグルスをもとに、馬鞍を「良くする」に願いを込めて「馬鞍いーぐする」に改名しました。

活動の目的は、無理なくできる得意ことや好きな行事に参加し、親睦融和図りながら行う、より良い暮らしの先導です。

年間行事は、老連行事への参加はもちろんですが、毎月定期的な勉強会や音楽鑑賞を開催しており、毎月20人〜30人の方が参加しております。そのほか奉仕活動として、年4回の地区の保全活動に男性陣を中心に参加しております。役に立つ人生の先輩として、みんなで益々頑張ります。



第52回全国老人クラブ大会が開催されました



令和5年11月8日(水)、9日(木)の二日間にわたり、全国老人クラブ大会が秋田市で開催されました。

全国から約1000人(主催者発表)の老人クラブ会員が参加し、宮城県老連からは13名が参加しました。

1日目には、式典に続いて開催地活動発表があり、秋田県老人クラブ連合会の演芸発表が約2時間行われました。秋田県老連では、演芸大会を毎年開催しているそうで、出演老人クラブからの負担金及び観客からの入場料を徴収し運営しているとのことでした。

なお、夕食の際には、宮城県老連からの参加者で懇親会を行いました。

全国老人クラブ連合会会長表彰受賞者の紹介



赤間正勝さん(86)

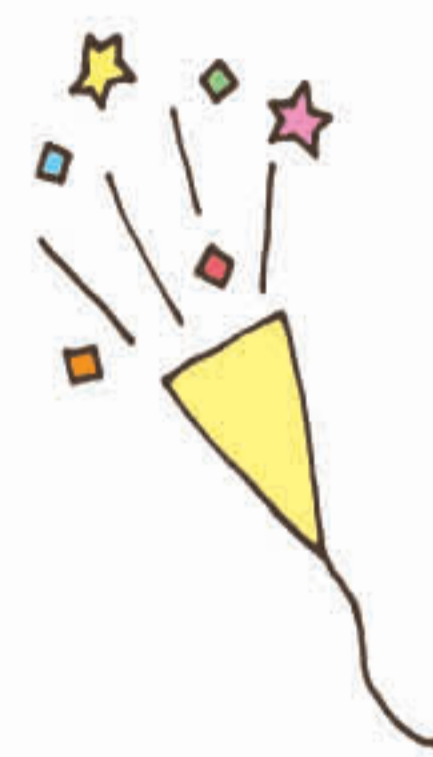
石巻市老人クラブ
連合会副会長

老人クラブと共に

昭和、平成、令和と移り変わって、早百年になろうとしています。

この時代は、第2次世界大戦があり、そして戦後の厳しい時代が続きました。しかし、その厳しい中を生き抜き、今日の社会を築き上げたのです。また、誰が発展した文明社会を予想することができたでしょうか。昭和の初期は自家用車ももちろんありませんでした。

今は、一人一台の時代です。そして、デジタル、AIの時代です。あまりの変化についていけないありさまで。でも、それらは、皆様方の努力の結晶なのです。これから



は、このすばらしい社会を楽しんで行かねばなりません。人生五十年と言われていました。今日は百歳時代となりました。これまでは、子育てや社会の為にエネルギーを燃やしてきましたが、今こそ自分の幸せを感じる時なのです。人生最後が良ければ全て良しとも言われます。それには健康でなければなりません。人生健康の秘訣は趣味と友達が一番と言われます。社会にはいろいろな組織がありますが、多くの目的と全国組織まである老人クラブを活用するのが最善であり、共に歩もうと思えます。



丸森町・山元町老人クラブ連合会で 交流会を開催しました！

令和5年10月26日、丸森町・丸森まちづくりセンターを会場に、丸森町・山元町老人クラブ連合会交流会を3年ぶりに開催しました。

これまで、両町連は、互いの発足当初から長きにわたり、グラウンド・ゴルフ大会などを通して交流会を行ってきました。しかしながら、近年は、東日本大震災や令和元年

東日本台風の影響により、交流会事業は一時中断してまいりました。その後、心の復興を目指し、交流会事業を再開しようとした矢先に、新型コロナウイルス感染症予防のため、両連合会の会員の皆さんが心待ちにしていた交流の機会を逃してまいりました。

そして、ようやく、今年度から交流会を再開することができ、両連合会あわせて約50名の参加がありました。実施に際しては、県老連の

健康づくり研修の支援事業のスキームを活用し、雪印メグミルク株から講師を招き、「骨・カルシウムセミナー」を受講しました。講話の中では、チーズやヨーグルトの試食もあり、参加者は小腹を満たしつつ、健康寿命を延ばすためには日ごろから意識して「カルシウム」を摂る事が大切であること、を学びました。また、今回からの新たな取り組みとして、各町のお土産品の交換を新たに取り入れ、丸森町老連からは、地元で逸話が残る「猫神さま」のどらやきと鹿狼まんじゅうを、山元町老連からは、町の特産品のいちごを使ったいちごジャムサンドクッキーをお互いに振る舞い、食を通じた交流も行いました。

今回の交流会の再開を足掛かりに、両連合会会員の皆さんが、わくわくドキドキする気持ちをもって、「楽しかった！参加してよかった！」と心から思えるような企画を実施していきたいと思えます。そして、これからも、両町連間の交流をもっともっと深めていきながら、切磋琢磨できる関係を築ければと考えています。

(寄稿：山元町老人クラブ連合会)



どうする！芸能大会開催！

名取市老人クラブ連合会 会長 田端幸男

第五十回芸能大会はコロナ禍で四年ぶりの開催となりましたが、名取市社会福祉協議会は財政健全化計画に基づく職員の減等諸事情により、芸能大会開催の「企画から運営」までの「事務局業務」を社協として担当することが困難な状況となりました。対応策として、令和五年から「事務局業務」を市老連が担当すること致しました。但し、事務局でしか出来ない業務「出金処理」等は従来通りに社協が実施することと致しました。

市老連が事務局を担う理由は、先輩達が多年にわたり創り上げた伝統と歴史のある財産である「芸能大会」を絶やすことなく次世代迄引き継いでいくとの思いからであり、市老連に「芸能大会実行委員会」を設置し、①実施体制と②役割分担と③タイムスケジュールを見える化し、全員で段取りを共有化することが第一歩と考え全員参加型で体制



づくりに取り組むことと致しました。
事前に課題を把握・調整し円滑に実施するため、理事会開催2回、実行委員会3回、活動推進員等スタッフ会議2回、文化会館スタッフ打合せ2回等開催して先手先手のタイムリーなアクションを執ることが出来ました。

	グループ区分	担当業務
体制	1. 田端会長+理事 (2名)	企画・庶務・会計・購買・案内状・進捗・渉外等
	2. 角井副会長+理事 (3名)	演技演目・演目単老調整・演目プログラム作成等
	3. 武田副会長+理事 (4名)	運営設営・協力員等 SF スケジュール稼働調整等
	4. 活動推進員 (会員：21名)	運営設営、大会スタッフ業務
	5. 芸能大会協力員 (会員：9名)	運営演技、大会記録写真、式典司会、演芸司会等
	6. ボランティア活動協力員 (24名)	運営、大会スタッフ業務

その結果、本芸能大会は多数の来賓、会員約四百名が参加し、演技「十九演目」と「お楽しみ抽選」で大いに盛り上がり仲間の親睦と、生きがいづくりに貢献したと実感いたしました。

当初、理事会ではコロナ禍で事務局業務を引き継ぎ芸能大会開催は無理ではないかとの意見も出されましたが、上杉鷹山の「為せば成る・・・」の格言を心の支えに、声を掛け合いながら取り組みました。

初めて事務局業務を担うことで苦勞もありましたが、自分たちの想いも大会に反映でき良かったと思います。

◆事務局業務を担って良かったこと

一、予算執行について

①大会演目パンフレットを自前で作成（五百部）し外注費の削減を図り、経費を有効活用が出来たこと。

②大会司会者を外部委託から会員による司会に変更し、委託費の節減を図り、経費を有効活用が出来たこと。

二、購買先等について

①「お楽しみ抽選」の景品等は、これまで「カタログ販売業者等」から購入していましたが、地元商店等に替え地元笹かま、シラス佃煮等名取市の「地産地消」に少しは貢献したこと。

②なじみの深い名取市の地産地消の



合唱

民謡



品で会場が盛り上がったこと。

三、事務局業務を担うことにより、企画書・会計・演技・運営等の資料を「データベース化」が出来たこと。次回はより簡単に早く事務作業が出来ること。

四、仲間には、それぞれ得意の分野を持つ「多士済々」人材がおりれることを改めて認識できたこと等。

この経験を次回の芸能大会に生かすとともに、これからも多士済々の仲間と共に楽しく魅力ある活動をして参りたいと思っています。

第30回理事会

令和5年度第2回市町村連合会長・

事務局合同会議の概要

第30回理事会の協議結果

令和5年9月7日（木）、東京エレクトロンホール宮城（県民会館）401会議室において第30回理事会が開催されました。協議結果等は次のとおりです。

1 第27回シニアスポーツ大会の準備状況について

準備作業のスケジュール、市町村毎の参加選手数見込み及びグラウンド・ゴルフの競技主管を登米市迫町グランド・ゴルフ協会に依頼していることについて協議が行われ、実施計画（案）のとおり了承されました。

また、参加記念品及び上位入賞者への賞品の提供について、涌谷町老連と協議していることが報告され、了承されました。

2 会員減少の状況について

今年度の市町村老連現況調査の集計結果について報告され、今後の会員減少見込み並びに老人クラブに関する主な課題及びその対応策等について、各市町村老連の回答状況につ

いて意見交換が行われました。

3 その他

（1）会長及び常務理事の職務執行状況（令和5年3月～8月）について報告されました。
（2）来年度のシニアスポーツ大会・老人クラブ大会の会場について報告されました。

・宮城県シニアスポーツ大会
加美郡色麻町「愛宕山公園人工芝サッカー場」
令和6年10月17日（木） ※利用許可申請済み

・宮城県老人クラブ大会
栗原市築館「栗原文化会館」
※開催時期は未定

（3）理事からの提出意見について
事前に理事から提出された意見が1件あり、これに関して協議されました。

意見の概要「会員減少に歯止めがかからない状況を踏まえ、会員増強の議論をするよりも県老連の※二つの行事につ

て、各市町村の経費節減のためにも議論をすべきである。」

※二つの行事：①県老人クラブ大会
②県シニアスポーツ大会

提出理事の補足説明「二つの行事について、あまり引き受けたくない市町村のなか会場を探して開催する意味はどこにあるのか？会場を探してまでする必要があるので疑問に思う。県老連として思い切った行事について検討していただきたい。」

他の理事の主な発言「会場が遠いと経費をかけて参加するのが大変だ。大型バスで何十万もかけて参加する必要があるのか疑問に思う。」

この意見を踏まえ、二つの行事についての各市町村老連の意向を調査した上で、対応を検討することとなりました。

令和5年度第2回市町村連合会長・

事務局合同会議の協議結果

令和5年11月16日（木）、東京エレクトロンホール宮城（県民会館）601会議室において市町村連合会長・事務局合同会議が開催されました。主な協議結果等は次のとおりです。

1 行事に関するアンケート調査結果について

9月7日の理事会において提出された意見（この頁の第30回理事会の3（3）を参照）を踏まえた各市町村老

連へのアンケート調査の実施結果について報告された。

（1）調査期間

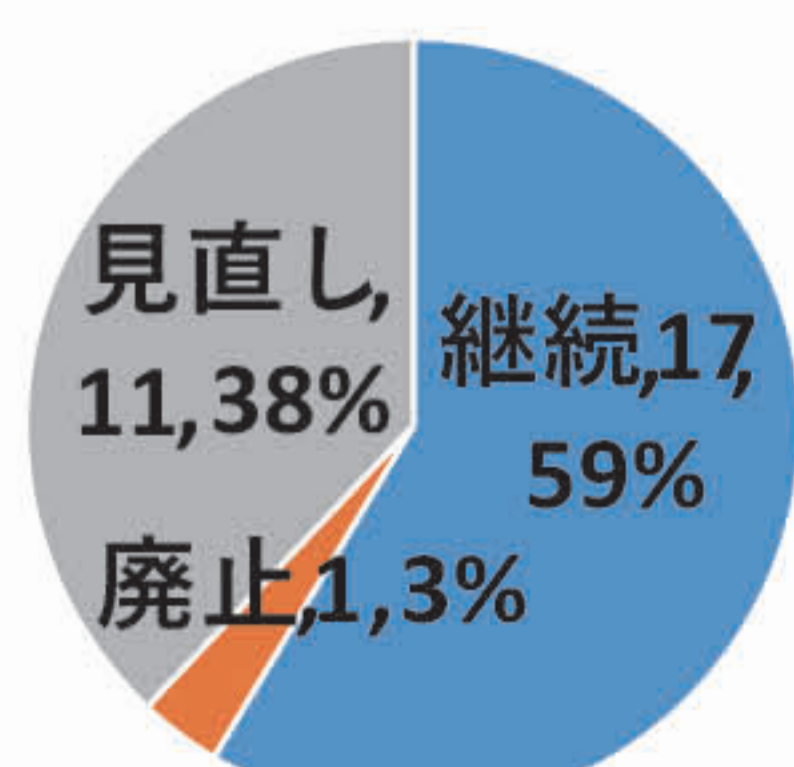
令和5年10月3日から令和5年11月6日まで

（2）回答率

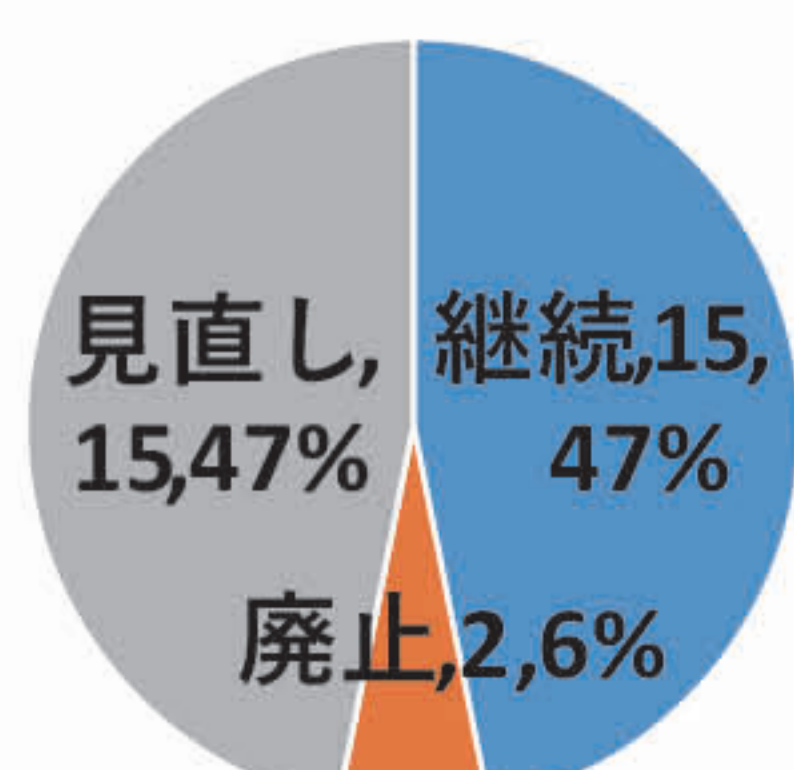
回答数 26市町

回答率 76.5%

（3）調査結果



(ア) 県シニアスポーツ大会



(イ) 県老人クラブ大会

（4）アンケート結果を踏まえた対応（案）（概要）二つの行事について、当分の間は開催を継続するものとするが、開催場所及び実施内容等については、引き続き検討していく。

※次回の理事会に提案され協議いただく予定です。

2 役員等の改選について

来年度は役員・評議員の改選年度となることから、関係規定及びスケジュール等について説明されました。

3 会員減少対策について

老人クラブの「新しいモデル」について、説明されました。また、角田市老連から事例発表がありました。

健康づくり研修会

各市町村連合会で健康づくり研修会が開催されました。健康づくり研修会は、市町村の老人クラブ連合会が主催し、希望するテーマ等により県連合会が講師を調整するもので、(市町村連合会が講師を手配する場合もあります。)会場使用料、講師謝金及びその他事務経費等は県連合会が負担します(宮城県補助金)。

七ヶ浜町老人クラブ連合会

9月9日(土) 10:00~

テーマ 「フレイル予防」

講師 宮城県理学療法士会様

山元町・丸森町老人クラブ連合会交流会

10月26日(木)

テーマ 「骨・カルシウムセミナー」

講師 雪印メグミルク(株)様



(気仙沼写真)

(気仙沼写真)



気仙沼市老人クラブ連合会

11月13日(月) 10:00~

テーマ 「フレイル予防・介護予防について」

講師 気仙沼訪問看護ステーション様

シルバリーリーダー！女性リーダー！合同研修会

高齢者相互支援事業のシルバリーリーダー及び各市町村女性委員会のリーダーを対象にした合同研修会を開催しました。

日時：令和5年9月19日(火) 13:30~

場所：ホテル白萩(仙台市青葉区錦町)

参加者：約100名

(1) 今日から始める健腸生活

宮城ヤクルト中央販売(株)

営業部企画研修チーム 片岡恵様

研修内容

(1) 相続と不動産登記について

仙台法務局

民事行政部不動産登記部門

次席登記官 石井健様

令和5年9月19日
公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

相続と不動産登記について

仙台法務局民事行政部
不動産登記部門
次席登記官 石井 健



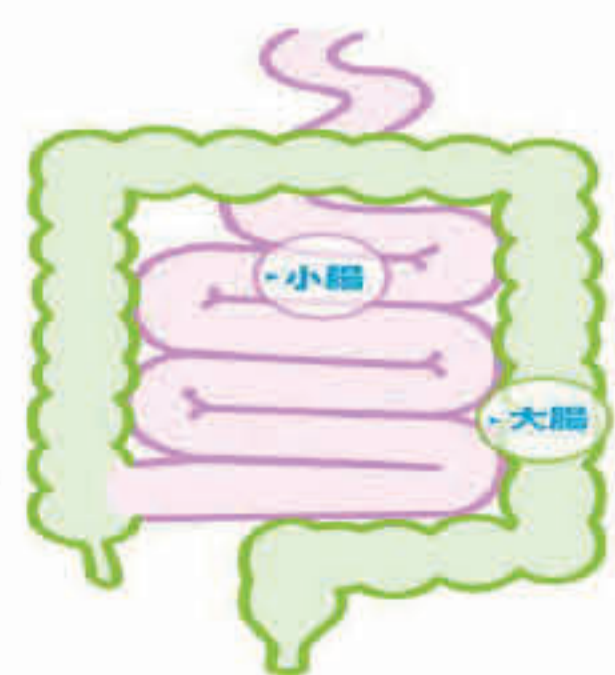
「今日から始める健腸生活」

宮城中央ヤクルト販売(株) 片岡 恵

本日の内容

①腸が大切な理由

- からだのしくみについて
<腸の動き>
1. 食べ物を消化し、栄養を吸収する。
2. 水分を吸収して便をつくり、排泄する。
3. 外敵からカラダを守る。



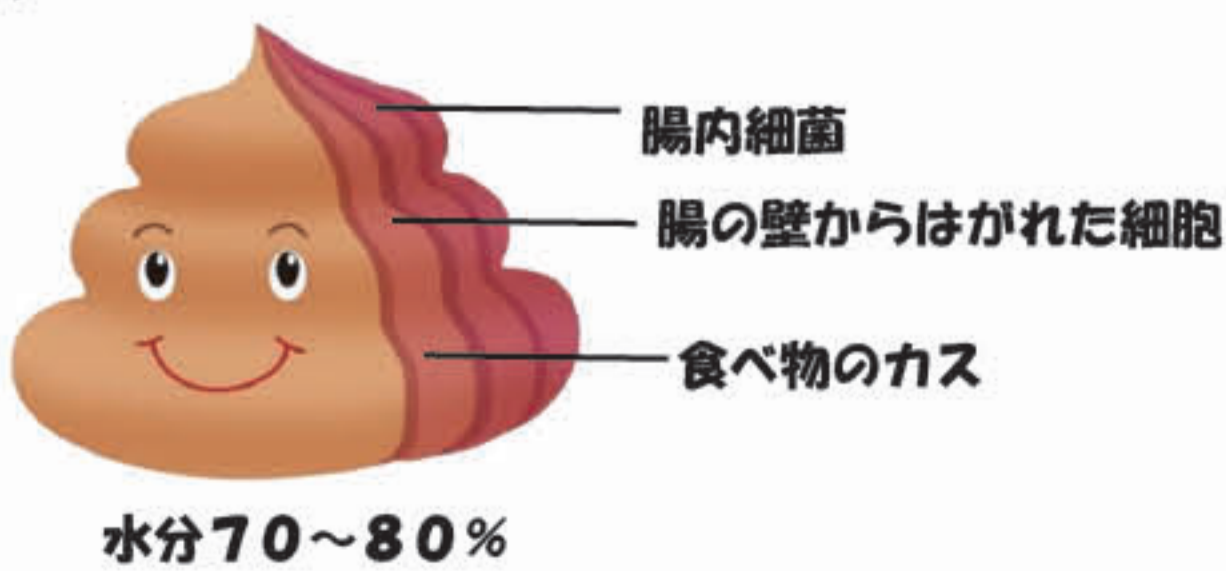
- 腸について
<免疫細胞> ...からだ全体にある免疫に関わる細胞の半数以上が腸に集まっている。

<腸内フローラ>... 有用菌 : 有害菌 : 中間的な菌
理想のバランス
2 : 1 : 7

②ラブレター from カラダ

- からだからのお便り

<便の正体は?>



<理想のルックス>

